

令和4年度 松江サードプレイス研究会 事業計画書

①雨の日の松江プロジェクト

これまで当プロジェクトが生み出してきた「雨粒御伝」や「縁雫カクテル／晴れの日のカクテル」、「おもてなし傘」など、注目もされながら活かされていらない宝を今一度整理し、松江をより愉しむためコンテンツにアップデートする。

②ニューオリンズ・プロジェクト

「松江ニューオーリンズ・フェスティバル2022」代替事業、松江ガンボコンテストの協力・支援。

③幸運のポスト・プロジェクト

プロジェクトの休止が続いている。

④ノヴィー・プロジェクト

1.テーマ “春の大谷で「ノヴィー」が新境地”

ノヴィー音楽祭は6回目。これまでの興雲閣から旧大谷小学校に活躍の舞台を移しての初めての音楽祭。大谷地区の活性化を図ると共に、松江市の音楽文化の一層の振興に寄与する。

①ノヴィー音楽祭

4/16(土)14:00～「ノヴィーと弦楽／至福の時間」/安達優衣(P) & 山陰フィル弦楽アンサンブル

4/17(日)14:00～「ブラスVSノヴィー／輝きのサウンド」/松江ウインドアンサンブル

②ノヴィーコンサート

・6, 8, 10, 11月に旧大谷小学校を会場に開催予定

③大谷地区との連携

・ノヴィーを使用したコンサートの時に地元製品の販売等を行う。

・日速の森プロジェクトに参画し、旧大谷小学校の使用形態についての松江市との協議に加わる。

④「ホリー」の輸入

・チェコのブルノ市にあるグランドピアノ「ホリー」(ノヴィーと同じ会社が製作)を松江に持ち帰ることが出来るよう尽力する。

⑤園山俊二県大プロジェクト

県大生7名も卒業し社会人。基本的にプロジェクトの目的は果たすことができた。しかし、4年間協力いただいた大島宏美先生が高校演劇の指導をしておられ、近い将来、「園山俊二物語」を公演するよう働きかけていただくことで進めていく。また、4名が県内で就職したので、再活動の可能性は残されている。

⑦OODANIみらいプロジェクト

[前年度事業計画同様]

・今後プロジェクトを円滑に進めるためにも、いきなり具体的な構想の話や提案から入るのではなく、まずは関わるメンバーがどんな人間か知ってもらい覚えてもらう。

・積極的に大谷地区の方々と交流して親交を深め、信頼してもらうこと・対話と交流を続けながら、地区の方が抱いている思いや地区の課題を拾い上げていく。とに時間を費やす。

・大谷地区の各種行事(+直会)にもできるだけ参加していく。

・対話と交流を続けながら、地区の方が抱いている思いや地区の課題を拾い上げていく。

・一方で、大谷地区の持続につながるような新しい産業創造や施設(小学校跡)利用の実例などの情報収集を行っていく。

・大谷地区の未来像を地区の方と共有し、共につくっていくための働きかけを継続していく。(仲間づくり、実行体制づくり)

⑧本部

今年度から、「サードプレイス倶楽部」の運営を本部で行うことになった。①プロジェクト支援、②総務・会計、③総務・会計、それに④サードプレイス倶楽部運営とした。今年度は、広報活動に力を入れたい。